

平成22年3月期 決算概要

小野薬品工業株式会社
代表取締役社長 相良 暁

 小野薬品工業株式会社

売上高 1,359億円 (前期比0.4%ダウン)

主要製品の販売状況

	21年度	20年度	増減率
オパルモン錠	446億円	419億円	+6.4%
ステープラ錠	46億円	28億円	+62.4%
オノンカプセル	251億円	271億円	-7.3%
オンドライシロップ	91億円	98億円	-6.7%
キネダック錠	161億円	173億円	-7.0%
リカルボン錠	9億円	-	-
グラクティブ錠	15億円	-	-
イメンドカプセル	5億円	-	-

営業利益 398億円 (前期比8.4%ダウン)

(前期比)

・売上原価 208億円 (-2.3%)

・販売費及び一般管理費 753億円 (+4.9%)

・研究開発費 397億円 (+3.5%)

・その他販売費及び一般管理費 355億円 (+6.6%)

経常利益 427億円 (前期比 8.6%ダウン)

営業外収支

+28億円 (前期比 **4億円減**)

営業外収益 : 33億円

営業外費用 : 5億円

当期純利益 278億円 (前期比 17.3%アップ)

特別損益 4億円の利益

特別利益: 4億円

特別損失: -

(参考) 前期の特別損益(64億円の損失)

平成23年3月期 業績予想

売上高 1,290億円 (前期比5.1%ダウン)

22年度売上見込と昨年度実績

	22年度	21年度	増減率
グラクティブ錠	75億円	15億円	-
ステープラ錠	65億円	46億円	+42.5%
イメンドカプセル	45億円	5億円	-
リカルボン錠	20億円	9億円	-
オパルモン錠	425億円	446億円	-4.7%
オノンカプセル	165億円	251億円	-34.3%
キネダック錠	130億円	161億円	-19.2%

営業利益 320億円 (前期比19.7%ダウン)

・売上原価

新製品(導入品)の売上拡大にともない増加

・販売費及び一般管理費

経費効率化による削減

退職給付費用の負担減

・研究開発費

412億円 (+3.8%)

経常利益 340億円 (前期比 20.4%ダウン)

営業外収支

+ 20億円程度 (前期比8億円減)

当期純利益 221億円 (前期比 20.7%ダウン)

特別損益 対前期比 4億円減

(参考) 前期の特別損益

特別利益 4億円

特別損失 -